

## 資料 2 方法書からの変更点の概要、準備書での該当箇所

NO.	項目	変更点の概要	準備書での該当箇所
1	大気質	・PM2.5については資料調査を行い、これらの結果に基づき、簡易的な予測を行なっています。	p3-5、p4-1-109 ※知事意見(8)対応
		・逆転層が諏訪湖畔近隣の低地で発生した時の状況を把握するため、市街地から対象事業実施区域間の標高 50m ごとに 1 地点の計 5 地点で気温を調査しています。	p4-1-2 ※知事意見(7)対応
2	振動	・道路交通振動の予測モデルは、路面の平坦性による補正項があるため、これを考慮し予測・評価等を行っています。	p4-3-10
3	動物	・猛禽類（ワシ・タカ類、フクロウ類）については、調査範囲を対象事業実施区域及びその周辺約 1km の範囲とし、調査回数はワシ・タカ類が 2 月～8 月の計 7 回（各 3 日間連続）、フクロウ類が 2 月～6 月の計 5 回（各 3 日間連続）とし、より詳細な調査を行っています。	p4-10-8
4	動物、植物、生態系	・夜間の場内照明等による影響を検討しています。	(植物) p4-9-28 (動物) p4-10-39 ※知事意見(15)対応
		・対象事業実施区域付近には分水嶺があり、植物の多様性が高いところがある可能性があるため、これを考慮し現況を考察しています。	(植物) p4-9-5 (動物) p4-10-12, 17, 18, 21 (生態系) p4-11-2 ※知事意見(14)対応
5	触れ合い活動の場	・立地特性から、対象事業実施区域周辺の触れ合い活動としては、鳥居平やまびこ公園、やまびこスケートの森、塩嶺王城パークラインを対象に実施しています。	p4-13-1 ※知事意見(15)対応
6	安全性	・対象事業実施区域へのアクセス道路における交通安全施設の設置状況等について把握しています。	p4-16-1～5 ※知事意見(3)対応